

令和3年度佐賀県高等学校総合体育大会 バレーボール競技 新型コロナウイルス感染症対策方針

令和3年5月14日

佐賀県高体連バレーボール専門部

今大会は、前大会同様、様々な感染症対策をとり、日程通り実施するものとする。ただし、感染症対策を行う上で、観客を混在させた中での密集の回避などには限界があると考えており、生徒の健康安全確保を最優先するという考え方から以下の方法を取り、実施する。

全会場、全試合において、無観客における試合とする。

1. 観客（応援者）に関する連絡事項

- ・敷地内への保護者送迎車の乗り入れや選手の乗降については、各会場が示す方法で行ってください。
送迎後は速やかに敷地外に出てください。（部顧問から保護者に確実に連絡してください）

2. 会場へ入場を認める者

- ・競技専門部・審判員などの役員及び補助員、当該競技参加校の部顧問（外部指導者含む）、選手を含む部員、来賓（派遣審判員や来賓等にも健康チェック表の提出を求める）
- ・競技専門部が入場を認めた者（報道関係者・参加校の写真業者）

3. チーム関係者へ

（1）参加するにあたって

- ・参加部員は保護者同意書（高体連HPの中の様式1）を学校長へ事前に提出しておく。同意がない場合は参加が認められない。
- ・顧問と部員全員分の健康チェックシート（バレー専門部独自の様式）を日ごとに記入し、会場到着後すぐ、本部に提出する。なお、県高体連が示す「健康チェック表 様式2」は免除する。
- ・大会関係者は、マスクの着用を義務付ける。（コート上の選手を除く）

（2）ゲーム開始前

- ・部員（エントリー選手以外の部員）もしくは引率顧問による自チーム試合時のオンライン動画配信やビデオ撮影は認める。ただし、インターネットモラルや肖像権等に配慮した上で利用すること。
- ・会場到着後、部員に発熱や体調不良など場合には、部顧問に確実かつ早急に連絡する。部顧問は必ず本部に報告し、適切な対応をとる。
- ・必要な新型コロナ対策用品は、各チームで準備する。（消毒液・マスク・タオルなど）
- ・待機・更衣場所においても必ずマスクを着用し、密を避けた行動をとる。
- ・待機・更衣場所やベンチ、応援ギャラリーについては、各学校の準備した消毒用品で消毒をする。（専

門部でも準備するが、全会場に十分な確保ができない)

- ・前の試合が終了後、会場競技委員長からの指示に従ってフロアに入場すること。
- ・朝のフロア練習について以下のとおりとする。

(3日間とも) 8:30～ 9:00 (2試合目のチーム)

9:00～ 9:30 (1試合目のチーム)

(3) ゲーム中

- ・ギャラリーやアップゾーンでの声を出しての応援を禁止する。ベンチについても大きな声による指示や応援は自粛する。
- ・コートチェンジ時と試合終了直後に、各チームは、柄付きモップでコートを拭く。
- ・飲料用ボトルやコップ・タオルは共用せず、個人で十分な量を準備する。
- ・試合開始時・終了時の握手はせず、アタックラインで立ち止まり、「礼」をする。
- ・試合開始前のキャプテン同士や審判との握手はしない。
- ・ゲーム中の自チームにおけるタッチや握手は、可能な限り自粛する。
- ・コートアシスタントは、記録1名、ラインジャッジ4名、点示2名、ボール消毒1名とする。
なお、リベロチェックは行わない。
- ・ネット越しに、大きな声による相手への声かけは行わない。
- ・ゲーム中において、ボール交換やセット間にはボールを消毒する。
- ・試合間には、必ず換気を行う。空調がある場合にも行う。ただし、窓の開閉が困難な場合には、競技委員長・会場責任者によって、回数や時間を設定する。
- ・全試合を通して、ナンバーパドルは使用しない。

(4) ゲーム終了後

- ・チームは、使用したベンチや用具の消毒を行う。
- ・大会終了後、1位、2位チームによる簡易形式の表彰式を行う。(3位については、コート表彰)
- ・当日または後日、発熱や体調不良、感染がある場合には、チーム顧問に確かかつ早急に連絡する。

担当者

佐賀県高体連バレーボール専門部委員長

中村 友彦 (佐賀商業高校)

連絡先：0952-30-8571